

企業面接会の様子
(ビル設備管理科・ビルクリーニング管理科)



大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校

設置・運営 ●大阪府
所在地 ●大阪市天王寺区上汐4-4-1

障がい者や就職困難者に きめ細やかな就職支援を行う



CAD操作実習の様子
(建築内装CAD科)



技能検定合格を目指した練習風景
(ビルクリーニング管理科)

大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校は、大阪市天王寺区の歴史ある閑静な地区に立地しているが、ターミナル駅である近鉄大阪上本町駅や大阪メトロの近隣駅から約8分と交通利便性の高い訓練校である。

当校は、府立4技専校の中で唯一「セーフティネット訓練の拠点」として位置付けられており、中高年齢の難職者など就職困難層が多く在籍する一般3科目と、障がい者を対象とした3科目の計6科目を設置している。

「一般科目(6カ月訓練)」について

「ビル設備管理科」は、ビル設備管理業務に必要な第二種電気工事士、二級ボイラー技士、乙種第4類危険物取扱者等、5つの資格取得の訓練を行うとともに、各種設備の運転管理及び建物管理ができる知識・技能を学べる科目である。

「ビルクリーニング管理科」は、建物の清掃管理業務、衛生管理業務に必要な清掃作業を学ぶとともにビルクリーニング技能検定の資格取得の訓練を行っており、また清掃の現場管理者としてのマネジメントに必要な知識を学べる科目である。

両科の平均年齢は47歳であり、中高年齢の難職者が多く在籍している。「建築内装CAD科」は、建築の基礎知識、インテリアコーディネート、プレゼンテーション手法、CAD操作、

建築積算などを学ぶとともに、建築CAD検定等の資格取得に向けた訓練を行っている。在校生の95%が女性であり、また就職困難者向けの支援として、ひとり親優先枠を設けている。

これらの一般科目では、就職支援として、ジョブカードを活用したキャリアアコンサルティング、講話による就職意識の向上、就職意向調査、応募書類の添削など体系的できめ細やかな支援を行っている。

また、ビル設備管理科・ビルクリーニング管理科では、毎期、企業面接会(20社程度参加)を開催しており、中高年齢者が多い中で88%が就職できている。

障がい者対象科目について

「ジョブステップ科」(精神障がいの方対象・6カ月訓練)では、事務系をはじめ幅広い職種への就労を目指して訓練を実施している。グループワークを多く実施し、また、日々の体調変化を知り、就労継続に向けたセルフコントロールや配慮を求める自己発信力の取得にも取り組んでいる。

「キャリアアチャレンジ科」(発達障がいの方対象・6カ月訓練)では、事務系をはじめ幅広い職種への就職を目指し、指示理解や易疲労性など障がい特性の自己理解と業務の向き不向きを整理を行っている。また、コミュニケーション面の課題に応じてロールプレイ

ングを取り入れたソーシャルスキル・トレーニングを実施している。

「ワークアシスト科」(知的障がいの方対象・1年訓練)では、ものづくり、物流、事務補助、清掃等の多様な作業実習を行っている。昨今、同科では精神・発達との重複障がいのある方の入校が増加傾向にあり、入校当初の訓練において職業適性検査や認知作業トレーニング等を行うことで生徒個々の障がい特性を早期に把握し、適切な支援を行える仕組みを導入予定である。

これらの障がい者対象科目では、「安定就労に向けての取り組みに関する実施要領」を定めており、入校前から就職後(概ね1年間)にわたり、一人ひとりの障がい特性に応じたきめ細やかで一貫した就職・定着支援を支援機関と連携しつつ実施している。

今後に向けて

取り組みの結果、令和2年度は90%の方を就職に結び付けることができている。修了時の生徒アンケートでも74%が訓練内容に「期待以上の内容」「期待していた内容」と、高い満足度を達成している。

府では第11次大阪府職業能力開発計画を策定予定であり、当校としては、今後とも一層セーフティネット校としての役割を果たしていくため、科目見直しも含めた検討を進めているところである。